

2026 年 9 月 30 日

双日ソルバディス、仏 Citis Group を買収

双日株式会社(以下「双日」)の 100%子会社である化学商社のSojitz SOLVADIS GmbH(以下「SSG」)は、PLF Ressourcesより、フランス・コロンブに本社を置くCitis SASとCitis Forming SAS(以下、総じて「Citis Group」)の全株式を取得しました。(以下「本取引」)

Citis SAS は 1954 年に設立され、フランスを中心とする欧州と北西アフリカの一部地域で、熔融硫黄の販売と物流・保管サービスの提供をおこなっています。Citis Forming SAS は 1985 年にダンケルクで設立され、熔融硫黄の固形化と多様な包装形態に対応する特殊用途向け硫黄製品の製造を手掛けています。

Citis Group は、フランスの硫黄市場における主要企業の一つで、熔融硫黄の販売、物流・保管に加え、固形硫黄と特殊用途向け硫黄製品の製造を手掛けています。Citis Group を取得することで、SSG はフランス、ベネルクス 3 国、英国へと事業基盤を拡大するとともに、配送と供給体制、製品ポートフォリオの充実を図り、顧客サービスのさらなる向上を目指します。SSG と合わせた硫黄の貯蔵能力と固形化能力は、西欧最大となる見込みです。(※)

本取引は、SSG の欧州における長期的な成長戦略と、化学産業の顧客に対して、一貫した機能を提供するパートナーとして貢献していくという SSG の方針に沿うものです。また、この硫黄のバリューチェーンと販売機能を拡充することで、トレードの強靱化を推進する双日化学本部の成長戦略を実行していきます。Citis Group は、フランス国内のル・アーブルとマルセイユに保管拠点、ダンケルクに生産拠点を有しています。SSG がドイツをはじめとする欧州各国で築いてきた事業基盤と、Citis Group が戦略的な立地に有するインフラを組み合わせることで、調達から保管、物流、加工、販売まで一貫したサプライチェーンを構築し、欧州全域に硫黄を供給できる体制を整備していきます。

SSG の CEO Eberhard Zornは次のように述べています。
「今回の買収は、双日ソルバディスの欧州における成長戦略を大きく前進させる重要な一歩です。SSG が築いてきた欧州内のネットワークと、Citis Group が持つ独自のインフラと専門性を組み合わせることで、硫黄の供給体制を強化し、西欧全域のお客様に一貫したサービスを提供していきます。」

※:2026 年 9 月時点における SSG の調査・評価に基づき、西欧の主要事業者の硫黄貯蔵能力および成形能力を比較したもの。